

1. 学生・生徒編

(1) 基本属性別分析

『高校生』に比べて『大学生等』は理解度の高い者が多い

高校生の段階では「理解度レベル1」が全体の半数弱（45.3%）を占めているが、大学生等になると「理解度レベル1」は2割（19.2%）に留まり、4割（43.2%）は「理解度レベル3」に達している。

また、学年があがるにつれて「理解度レベル1」の割合が低くなる傾向が見られる。性別にみると、高校生においては『男性』に比べて『女性』で「理解度レベル1」の割合が高くなっている（52.9%）。

高校を卒業後就職を希望しているものと進学を希望しているものに分けてみたところ、今回のサンプル数では有意差はないものの就職希望の生徒のほうがやや「理解度レベル1」の割合が高い傾向にある（就職：53.3%、進学：42.6%）。

